

未来予想図

広域通信制高校 月1回登校コースのからくり

今や日本の高校生の10人に1人が進学する広域通信制高校ですが、学校によって大きく教育方針や特色が異なります。(進路通信第6号=4月16日発行参照)

そこで、広域通信制高校への進学を希望している生徒は、ぜひ学校説明会等に参加されることをおすすめします。(高校によっては、学校説明会に参加することが出願条件になっていることもあります。)参加する際に確認してきた方がよいことを1点、「月1回登校コースのからくり」とともに記します。

高校では、「理科」は必修教科になっており4単位(履修の仕方によっては6単位)を履修しなければ卒業できません。これは、公立高校、私立高校、工業高校、商業高校、全日制高校、定時制高校、通信制高校……、日本全国どこの高校へ進学しても同じ条件です。

では、全日制高校で4単位を修得するためにはどうすればよいのでしょうか。

週4時間(1時間は50分)の授業を1年間履修し、(定期)テストにおいて、いわゆる赤点以上の得点をとると4単位を修得することができます。

一方、通信制高校で4単位を修得する条件は下記の通りです。

50分のスクーリング授業を4時間履修し、12通程度のレポートを提出し、単位認定試験に合格すると4単位を修得することができます。(理科や体育等、実験、実習、実技をとまなう教科は、少しだけスクーリング授業時数が増えます。)

全日制高校では毎週4時間の授業を受けなければならないのに対し、通信制高校では年間で4時間の授業を受けるだけでよいのです。ここで、ポイントとなるのは進学する広域通信制高校が『一(1)条校』かどうかという問題です。学校教育法の第一条の条文は下記の通りです。

第一条 この法律で、学校とは、幼稚園、小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、中等教育学校、特別支援学校、大学及び高等専門学校とする。

この法律により栄南中学校は「一条校」となります。また、飛鳥未来高校などの広域通信制高校も「一条校」となるのですが、高校によっては、高校自体は「一条校」なのですが、札幌キャンパスの校舎は「一条校」として認められていないという場合があります。こうした場合、スクーリング授業は、「一条校」として認められている本校へ行って履修しなければならないのです。

ちなみに飛鳥未来高校札幌キャンパスは、高校自体も札幌キャンパスの校舎も「一条校」となっているため、毎日のようにスクーリング授業が開設されています。そのため、4月は月1回、●日に登校し理科4単位、5月は月1回、■日に登校し数学3単位を修得するといった履修が可能となるのです。

反対に高校自体は「一条校」になっているものの校舎は「一条校」になっていない高校の場合、年に3泊4日程度、「宿泊学習」等と称して、本校へ行き、集中してスクーリング授業を受けることとなるのです。

広域通信制高校の進路説明会に行かれましたら、ぜひ校舎（札幌キャンパス）も「一条校」として認められているかどうかを確認されることをおすすめします。

【札幌日本大学高等学校】＝オープンキャンパス（対象＝中学生、保護者）

本日、札幌日本大学高校からいただいたプリントを3年生全員に配布しました。

プリントには、5月16日（土）等に開催されるオープンキャンパスについて記されております。

オープンキャンパスの参加希望者は、プリントのQRコードより各自で申し込みください。

（中学校への連絡は不要です。）

【東京海上日動教育振興基金による交通遺児育英助成】

- ①条 件 自動車による交通事故で生計を支える一家の支柱を失われた国公立の小学校、中学校、義務教育学校、特別支援学校に在籍する小学生・中学生、ならびに中等教育学校の前期課程の生徒（以上「東京海上日動教育振興基金」からのプリントより転記）
- ②募集人数 中学生50名
- ③支給額 年額90,000円（最長3年間）
- ④返済 助成金は贈呈であり、返済の必要はありません。
- ⑤応募 応募票を係（高野）が気づかっております。応募希望者は、係まで電話連絡をお願いします。（応募票および記入例は5月上旬より財団HPからも印刷できますが、中学校経由で応募することとなっておりますので、必ず連絡をお願いします。）

校内締切を5月29日（金）とさせていただきます。

☉coffee break 広島弁の「たちまち」

「たちまち」の意味を辞書で調べると、「非常に短い時間のうちに動作が行われるさま。」「すぐ。」「即刻。」などと記されており、使用例として「うわさがたちまち広がる。」などと載っております。

しかし、広島弁で「たちまち」と言った場合は意味が異なり、「とりあえず」とほとんど同意となるといいます。

そこで、広島居酒屋においては、「とりあえず、ビールください。」と注文される方は、ほとんどおらず、「たちまち、ビールください。」と注文されるといいます。

広島居酒屋で、「とりあえず、ビールください。」と注文すると「鶏肉を酢であえたものとビールが出てきた。」という笑い話があるくらいです。